

利用型社会福祉施設指定管理者選定委員会の審査結果について

県が設置する利用型社会福祉施設（3施設）について、令和元年9月12日に開催された第2回利用型社会福祉施設指定管理者選定委員会において審査を行い、下記の団体を指定管理者の候補者として選定しましたので、お知らせします。

今後、12月定例県議会において指定管理者の指定を提案する予定としています。

記

1 審査結果

(1) 岩手県立福祉の里センター

| 順位 | 団体名 | 得点 |
|----|-----------|------------|
| 1位 | 社会福祉法人大洋会 | 400 (80.0) |

(得点は500点満点(100点×5委員))

(講評)

自主事業を中心に、地元の社会福祉法人として地域に根差した活動を継続している点が評価できる。

今後については、広報等の情報発信や内部の人材育成が課題として挙げられる。

(2) ふれあいランド岩手

| 順位 | 団体名 | 得点 |
|----|------------------|--------------|
| 1位 | 社会福祉法人岩手県社会福祉協議会 | 430 (平均86.0) |

(得点は500点満点(100点×5委員))

(講評)

安定して管理運営を継続している実績や、障がい者の雇用に積極的な点などが評価できる。

今後については、スポーツ以外の面においても全県への普及や啓発活動を推進することが課題として挙げられる。

(3) いわて子どもの森

| 順位 | 団体名 | 得点 |
|----|------------------|--------------|
| 1位 | 社会福祉法人岩手県社会福祉事業団 | 425 (平均85.0) |

(得点は500点満点(100点×5委員))

(講評)

事業に対し、常に創意工夫を加えていることや地域と連携を図っていることが評価できる。

今後については、安全管理の強化や児童の意見をどのようにして取り入れるかが課題として挙げられる。

2 指定管理者の指定の期間

上記の3施設について、いずれの施設も次の指定の期間です。

令和2年4月1日から令和7年3月31日まで（5年間）

3 選定の経過

令和元年7月23日 第1回利用型社会福祉施設指定管理者選定委員会
（募集要項決定）

令和元年7月26日 公募実施（公募期間 7/26～9/1）

令和元年9月12日 第2回利用型社会福祉施設指定管理者選定委員会
（面接審査・指定管理者候補者の選定）

4 参 考（利用型社会福祉施設指定管理者選定委員会 委員名簿）

| 氏 名 | 所 属 団 体 等 | 役職名等 |
|--------|--------------------|---------|
| 宮城 好郎 | 公立大学法人岩手県立大学社会福祉学部 | 社会福祉学科長 |
| 大信田 康統 | 社会福祉法人カナンの園 | 監事 |
| 田口 昭隆 | 一般社団法人岩手県PTA連合会 | 会長 |
| 砂田 麻子 | 一般社団法人岩手県社会福祉士会 | 社会福祉士 |
| 熊谷 智義 | 特定非営利活動法人政策21 | 副理事長 |